

Full Speed

月刊SEOレポート 2015年4月版

Monthly [SEO](#) Report

Vol.61

4月21日にモバイルフレンドリーのアルゴリズムが導入されました。公式ブログでは「Googleの検索結果に大きな変化をもたらします」と発表されていたものの、4月末の時点では広範囲のクエリで変化がみられましたがPCとスマートフォンの順位の差異は小さい状況です。

Googleは年間数百を超えるアルゴリズムの刷新を行っており、その中でランキングに影響がある、インパクトが大きい変更は数件に限られます。

モバイルフレンドリーのみを気にするあまり、過去にリリースされた重要なアルゴリズム対応をおろそかにしては、想定外の結果を招くこともあるかもしれません。スマートフォンをチェックするとともに、過去のアルゴリズム刷新に該当する部分がないかサイト状態を調べてはいかがでしょうか。

- ✓ 2012年4月：ペンギン アップデート
スパムをターゲットにした品質に関するガイドラインに違反するサイトの掲載順位を下げる対応
- ✓ 2012年7月：パンダ アップデート
低品質なサイトの評価を下げて良質なサイトをより評価する対応
- ✓ 2014年5月：ペイデイローン アップデート
スパムが多い特定のキーワードに絞り込んで、スパムサイトにペナルティを与える対応

Googleのアルゴリズム刷新に惑わされずにサイトへの影響を最小限にするには、Googleの公式情報を理解することも大切です。

「ウェブマスター向けガイドライン」

「Google ウェブマスター向け公式ヘルプフォーラム」

「Google検索エンジン最適化スターターガイド」

これらは不定期で更新されているので、読んだことがある方も定期的にチェックしてサイト運用に役立てましょう！

SEOコンサルティング事業部

SEOコンサルタント 深井



04 検索エンジン最新トピック

10 全体的な順位変動の状況

12 Growth Seed VOICE

SEO Report

検索エンジン
最新トピック

Section 01

検索エンジン最新ニュース

検索マーケティングに関わるお役立ち情報をご紹介します。

Google

日付	タイトル	概要	詳細
04/08	パンダアップデートとペンギンアップデートは手動更新	アルゴリズムに含まれ自動更新とアナウンスされていたパンダアップデートとペンギンアップデートが手動更新になっていることを言及。	-
	https://plus.google.com/events/co72jf3lt3vut05ustpuktoh4f4		
04/15	欧州委員会がGoogleに警告	欧州委員会は5年間の調査結果として、米グーグルが検索サービスを巡って独占禁止法に違反した疑いがあると異議告知書を同社に送ったことを発表。	-
	http://www.wsj.com/articles/eu-to-file-antitrust-charges-against-google-1429039881		
04/18	検索履歴をダウンロードできる機能が追加	ユーザーの全検索履歴を「Google Drive」にエクスポートし、そこからダウンロードできる機能を追加。	P06
	http://googlesystem.blogspot.co.uk/2015/04/export-google-search-history.html		
04/21	モバイルフレンドリーのアップデートを開始	2/27に告知されていた「モバイルフレンドリーアップデート」が全世界で導入されたことを発表。	P07
	http://googlewebmastercentral-ja.blogspot.jp/2015/04/rolling-out-mobile-friendly-update.html		
04/22	Googleマップがスパム攻撃	何者かによって施設名を不適切に改ざんされた騒動について、日本Google社が調査の結果スパム攻撃によるものと発表。	-
	-		

Yahoo! JAPAN

日付	タイトル	概要	詳細
04/01	5月20日にスマートフォンページをリニューアル	スマートフォン版「Yahoo! JAPAN」のトップページを5月20日にリニューアルすると発表。4月1日よりトップページ上部のバナーから手動で切り替えられます。	P08
	http://pr.yahoo.co.jp/release/2015/04/01a/		
04/15	飲食店向け予約台帳サービス「トレタ」と機能連携を開始	Yahoo!予約 飲食店とトレタが飲食店向けに両サービスの機能連携を正式に開始。俺のフレンチやEggs 'n Thingsなどの人気店（7法人、18店舗）の予約が可能に。	-
	http://toreta.in/1547		
04/21	米Yahoo!が保有株式の売却を検討	米Yahoo!がYahoo! Japanの保有株式の売却を検討していることを発表。現在は35.5%（約1兆円）を保有しておりソフトバンクに次ぐ大株主。	-
	-		

「 検索履歴をダウンロードできる機能が追加 」

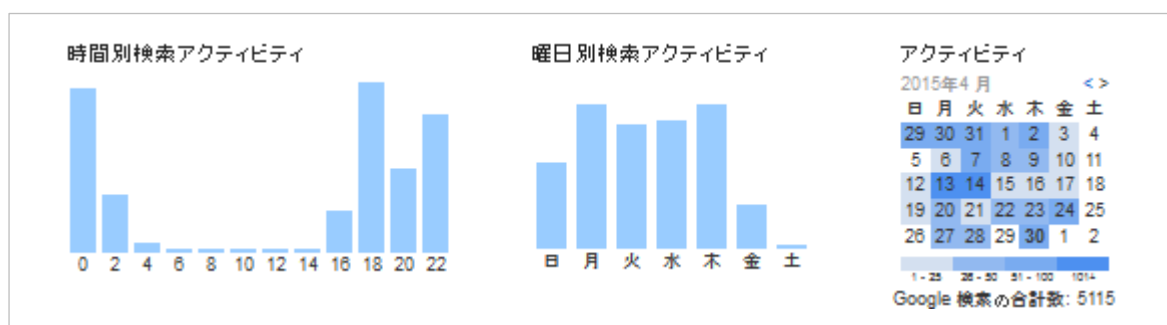
今月のトピックス01

以前から検索履歴を閲覧できるツールを提供していましたが、過去の検索履歴をダウンロードできる機能が追加されました。

全検索履歴を「Google Drive」にエクスポートし、そこからダウンロードを可能にする機能です。検索履歴は、年単位と四半期単位のファイルにまとめてZIPアーカイブに保存されます。

ステップ 01

Googleアカウントにログインした状態で「ウェブとアプリのアクティビティ (https://history.google.com/history/)」ページにアクセスすると検索履歴が閲覧できます。



ステップ 02

ページ右上の歯車アイコンのプルダウンから「ダウンロード」をクリックすると、右図のように注意を促す画面が表示されます。

次に、画面下の「アーカイブの作成」をクリックします。

データコピーのダウンロード

よくお読みください。重要な情報が含まれています。

検索履歴データのアーカイブを作成できます。このアーカイブにはあなただけがアクセスできます。Googleドライブからのアーカイブがダウンロード可能になり次第メールでお知らせします。[詳細](#)

Google データのアーカイブに関する重要なお知らせ

- 公共のパソコンにはアーカイブをダウンロードしないでください。アーカイブには機密情報が含まれていますので、常にご自分で管理するようにしてください。
- **2段階認証プロセス**ではパスワードが盗まれてもアカウントの不正使用を防止できるため、アカウントと機密情報を保護できます。
- データを別のサービスに移行する場合は、移行先のデータエクスポートポリシーをよくご確認ください。インポート先のサービスによっては、将来そのサービスの利用をやめることになった場合にデータを取り出せなくなる場合がありますのでご注意ください。

アーカイブを作成

キャンセル

ステップ 03

ダウンロードが可能になったことを知らせるメールがGmailアドレスに届き、データはGoogleドライブに保管されます。

あらゆる個人履歴が詰まった情報になることから、検索履歴の削除や検索内容が保存されない設定にすることもできます。扱いにはご注意ください！

「検索履歴のダウンロード」で検索するとGoogleウェブ検索ヘルプにアクセスできます。

「モバイルフレンドリーのアップデートを開始」

今月のトピックス02

2月27日に発表された予告どおり、全世界でモバイルフレンドリーアップデートが導入されました。これにより、スマートフォンの検索結果では、モバイルフレンドリーなページの掲載順位が引き上げられ、検索ユーザーは小さなスクリーン上でも読みやすい、高品質で関連性の高い検索結果をより簡単に見つけることができるようになります。

アップデートの特徴

- ✓ 携帯端末での検索の掲載順位にのみ影響
- ✓ 世界中のすべての言語で検索結果に影響
- ✓ Webサイト全体ではなく個々のページが対象

この変更は重要なものですが、ランキングにおける他のシグナルの重要性を無視するものではありません。検索クエリの意図は非常に重要なシグナルです。たとえクオリティの高いコンテンツが掲載されているページがモバイルフレンドリーではなかったとしても、関連の強いクエリでは高い順位に掲載される可能性があります。



全般的によくある質問

Q1 パソコンやタブレットでの掲載順位もこの変更の影響を受けますか？

影響する範囲はスマートフォンから行われるすべての言語および地域での検索です。

Q2 自分のサイトのページがモバイルフレンドリーかどうかを確認する方法は？

モバイルフレンドリーかどうかは、モバイルフレンドリーテストで確認できます。

Q3 4月22日にトラフィックが減少しなかった場合、自分のサイトの掲載順位には影響がなかったと判断できますか？

アップデートが反映されるまで1週間程度かかる見込みです。トラフィックが変わらなくても、流入ページの分析を推奨します。後に事例紹介 (p.15) しますが、結果的に順位変動が小さかったケースを確認しています。

Q4 YouTube 動画を埋め込んでいるためにモバイルユーザビリティエラーが表示されるページがあるのですが、どうすればよいですか？

<object> による「古いスタイル」の埋め込みを使用している場合は、幅広い互換性を持つ <iframe> による埋め込みに変更してください。

「5月20日にスマートフォンページをリニューアル」

今月のトピックス03

Yahoo! JAPANは、5月20日にスマートフォン版Yahoo! JAPANトップページ、およびスマートフォン用「Yahoo! JAPAN」アプリをリニューアルすることを発表。リニューアルに先駆け4月1日より、トップページ上部バナーから手動で変更することで、新スマートフォン版トップページを先行体験することができます。



従来のスマートフォン版トップページは、PC版トップページで提供している情報を、より見やすく、使いやすくすることに特化してきましたが、今後は、スマートフォンの「情報の表示量が限られている」、「日々の隙間時間の中で利用される」という特性により適した新しい形のポータルに生まれ変わるべく、リニューアルを行います。

新しいスマートフォン版トップページはタイムライン型のデザイン。物理的に限られた画面を最大活用するだけでなく、スクロールを促進し、表示領域を縦に有効活用することでユーザーが取得できる情報量を圧倒的に増やしています。

イベント情報

Webマーケティングに関わるイベントやセミナーなどお役立ち情報をご紹介します。



スマートフォン

第5回 スマートフォン & モバイル EXPO 春

2015年5月13日(水) ~ 15日(金) 10:00 ~ 18:00

東京ビッグサイト

<http://www.smart-japan.jp/>



UI

NEW

第52回 HCD-Netサロン「UXと組織のデザイン」

2015年5月14日(木) 18:30 ~ 21:00

amu (渋谷区恵比寿西)

http://www.hcdnet.org/event/52hcd-netux_2.php



Web全般

NEW

第5回 イーコマースEXPO 2015 大阪

2015年5月27日(水) ~ 28日(木) 10:00 ~ 17:30

マイドームおおさか 3F

<http://www.ecommerceexpo-osaka.com/>



Web全般

CSS Nite LP41 Webマスターのためのスキルセットの棚卸し

2015年6月20日(土) 13:30 ~ 18:30

ベルサール九段

<http://cssnite.jp/lp/lp41/>



コンテンツ

コンテンツ東京 2015

2015年7月1日(水) ~ 3日(金) 10:00 ~ 18:00

東京ビッグサイト

<http://www.content-tokyo.jp/>

SEO Report

全体的な
順位変動の状況
Section 02

順位変動状況サマリー

2015年4月の順位変動に関するサマリーコメント

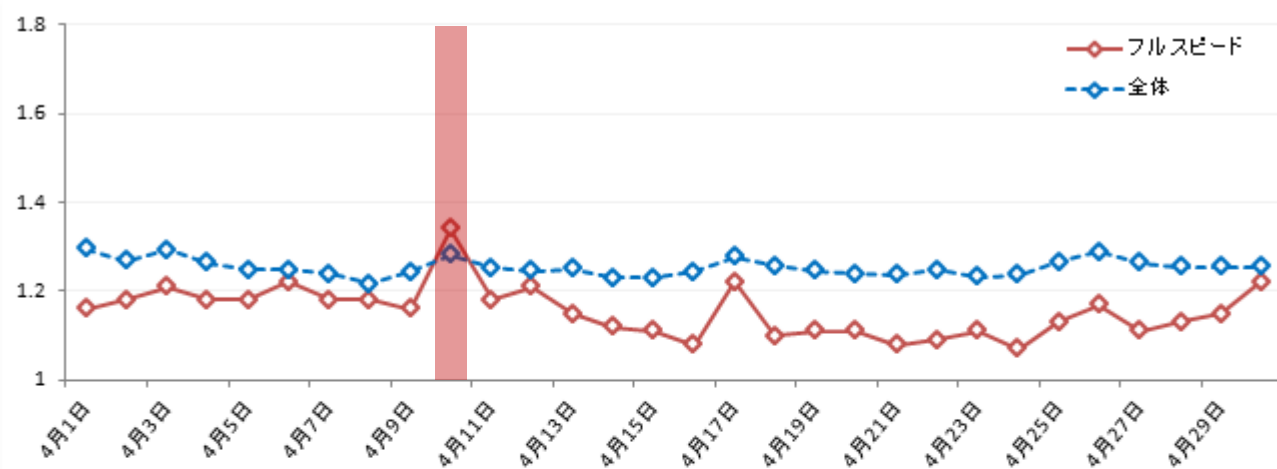
4月は比較的変動が激しかった月でした。モバイルフレンドリーのアップデートがありましたがPCに影響はなく他要因による変動です。

初旬から小規模変動が起こり、4月10日に中規模変動を観測、月を通じて不安定な状態でした。

変動の大きな理由としては外部リンクの評価変更によるものです。

似通ったサイトから複数のリンクが貼られていたサイト、あるいは相互リンクやyomi系リンクなど不自然なリンクが長年貼られていたサイトの順位が下落したことを確認しています。

Googleの順位変動率の推移（2015/4/1～2015/4/30）



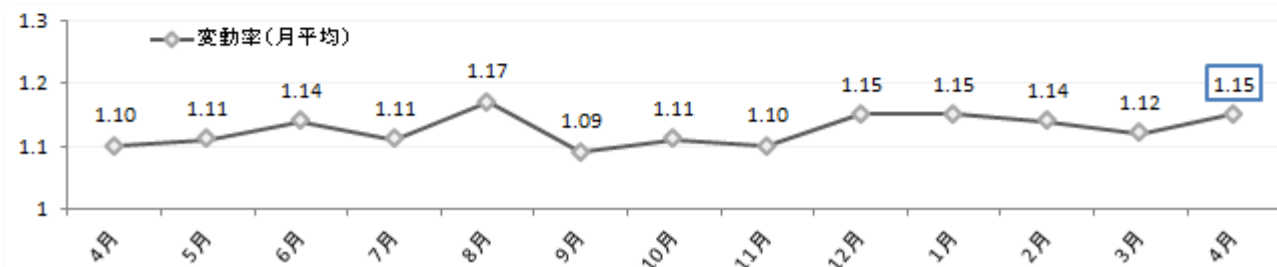
グラフの項目

全体

弊社で観測している様々なキーワードも含む市場全体の順位変動傾向

フルスピード

弊社で対策を実施しているキーワードの順位変動傾向



※変動率に使用したデータ：

上位表示される難易度に応じ、フルスピードが独自に選定しモニタリングしているビックキーワード・ミドルキーワード・スモール/複合キーワードの数千キーワードのデータを使用、独自の計算に基づき算出しています。

Googleの公式発表ではありませんのでご注意ください。

SEO Report

Growth Seed VOICE
Section 03

Growth Seed _ 最新記事紹介

当社のSEOコンサルタントやその道の専門家が発信する知識、現場で使える無料レポートの公開、毎日の順位変動状況など情報を出し惜しみすることなく、ユーザーの方に満足していただけるような専門情報をお届けしています。

サイト成長の種を贈るフルスピードSEOブログ
<http://growthseed.jp/>



最新記事のご紹介



「サイト改善で強いサイトを手に入れる！「Expert SEO」」

SEOコンサルティングサービス「Expert SEO」でサイト改善に役立ったケーススタディを紹介する記事です。

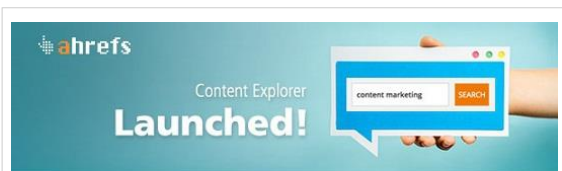
<http://growthseed.jp/experts/seo/Improvement/>



「ユーザー行動から知る！SEOキーワードの選定方法」

Googleのツールなどを使ってキーワードを探す方法ではなく、ユーザーの行動パターンからキーワードを探求する方法を紹介する記事です。

<http://growthseed.jp/experts/seo/seokeyword/>



Ahrefs Content Explorerはバズる記事の傾向がわかる！？

「Ahrefs Content Explorerはバズる記事の傾向がわかる！？」

当社が提携しているバックリンク調査ツール「Ahrefs Site Explorer（日本版）」に追加された、ソーシャルメディアのシェア状況を調査できる新機能を紹介する記事です。

<http://growthseed.jp/special/ahrefs-content-explorer/>

対策事例 _ コンテンツ対策の成果が見えるまで

Growth Seedをリリースしたのは2014年4月30日。

ようやく1周年を迎えることができました。

記事を投稿することで正しいSEOの情報を広く伝えたい、そして多くのユーザーと結びつきを得ることでフルスピードの認知を高めたい、そんな思いから始めたブログです。

1年間でアップした記事は68件。

今回は、どのように流入が増加してきたのか、そしてどのタイミングで成果が見え始めたのか、ご紹介をします。

専門記事	56件
特集記事	12件
合計	68件

自然検索からの流入結果（68記事分のみ）



開始6カ月はけっこう厳しい、忍耐が必要な期間でした。30コンテンツを投稿するものの伸び悩みが続いた期間です。

一次変化

右肩上がりのきざしが見え始めた期間です。10月から1月にかけては13記事を投稿。投稿数を伸ばす事よりも記事のリライトやキーワードの見直しに力を注いだ「再生の時期」です。

二次変化

グッとセッションが伸びた期間です。対策の効果が現れ流入窓口ページが増加したこと、また人気記事が出てきたことで大幅にアクセスが伸びた「成長の時期」です。この頃になるとお問い合わせをいただく回数も増えてきました。

当ブログは6カ月で流入が伸び始め、9カ月から成果が出た、長期的な試みが功を奏した事例です。コンテンツマーケティングはすぐに結果が見えるわけではありません。短期で成果がでないときあきらめずにPDCAを繰り返し継続することで成功に近づけます。長期的な対策で成功を掴み取りましょう。

モバイルフレンドリーの影響_ Growth Seedの場合は！？

Growth SeedはPC専用サイトと位置付けていることからスマートフォンサイトは用意していません。さて、Growth Seedではどれほどのクエリで影響があったのか、一部をサンプルでご紹介します。

クエリ	PC順位	スマホ順位	差異
読点 使い方	1位	1位	±0
不自然リンク 非承認	1位	1位	±0
ウェブマスターツール 登録	5位	4位	+1
SEOコンサルタント	5位	6位	-1
ペルソナ 設定	5位	6位	-1
三点リーダ 使い方	8位	8位	±0
ネット誹謗中傷 対策	10位	13位	-3
コンテンツ 改善	11位	12位	-1
機械学習	14位	16位	-2
ロングテールSEO	19位	18位	+1

順位取得日：2015年4月30日

上記のようにPCとスマートフォンで順位が異なるのは全体の70%にあたります。そのうち、スマートフォンで順位が下がっているのは50%と、多くのクエリに影響がありました。

ただし、順位の差異は1位~3位と軽微で、モバイルフレンドリーが導入される前から起こっていた範囲内の誤差ともいえます。

今のところは、Googleからアナウンスされていた「検索結果に大きな変化をもたらす」ほどではなく、本ブログでの影響は小さい結果でした。

影響の範囲・度合いについては調査を続けますので、変化がありましたら改めてお伝えします。

コンテンツ東京 2015 CONTENT TOKYO

6つの見本市で構成される国際総合展、コンテンツ東京の「**コンテンツマーケティング EXPO**」に出展することが決まりました！

コンテンツマーケティングを全方向からサポートする本分野「日本初」の見本市です。

第1回 コンテンツマーケティング EXPO

2015年7月1日（水）～3日（金）＜3日間＞

10：00～18：00

東京ビッグサイト

出展予定規模：90社（全体の出展社数は1,330社）

予定来場者数：57,000名

出展コンセプトや出展内容、ブースの位置などは来月の本レポートにてご紹介します。

主力商材全てを紹介する予定ですので、楽しみにお待ちください！

<http://www.content-tokyo.jp/>

月刊SEOレポート 2015年4月版

- Monthly SEO Report vol.61 -

発行 2015年5月1日

発行者 SEOコンサルティング事業部

発行所 株式会社フルスピード (<http://www.fullspeed.co.jp/>)

東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー8F

03-5457-7727

1. 当社が独自に調査した結果をまとめた2015年4月末の情報です。
2. 全体傾向をまとめたレポートとなりますので、お客様サイトの状況と合致していない内容も含まれていることご理解ください。
3. 無断複製・無断配付・無断公開は禁止しております。



Full Speed
Ad Technology & Marketing Company

Full Speed
Ad Technology & Marketing Company